

梅雨期や台風シーズンにかけて、全国的に土砂災害が発生しやすくなる季節に入る事から、6月を「土砂災害防止月間」として、災害防止に関する様々な活動を行っています。

その1つとして、土砂災害への注意を呼び掛けるパネル展を行いました。

概要

日時：平成25年5月30日(金)

～6月30日(日)

場所：こうべまちづくり会館など14箇所

主催：六甲砂防事務所

○阪神大水害などの被災写真パネルを展示

六甲山地での土砂災害の危険性と、防災意識の大切さを再認識していただく

ため、阪神大水害(昭和13年)や昭和42年の7月豪雨などの被災写真パネル、阪神大水害絵巻(複製)などを展示しました。多くの方が、被害の凄さに足を止め、見入っておられました。



こうべまちづくり会館 (神戸市)



新長田勤労市民センター (神戸市)



三宮ギャラリー (神戸市)



西区民センター (神戸市)



北区民センター (神戸市)



花時計ギャラリー (神戸市)



芦屋市民センター (芦屋市)



男女共同参画センター (西宮市)

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL : 078-851-0535



※パネル展で使用した写真の一部は、下記 URL でご覧いただけます。

【六甲山の災害史】<http://www.kkr.mlit.go.jp/roko/disaster/history/index.php>